

【2016年度以前に法学部へ進学された皆さんへ】

カリキュラム改訂に基づく科目の読み替えについて

(法学部・経済学部合併科目)

1. カリキュラム改訂について

2017年度より法学部ではカリキュラム改訂が行われます。これにより、卒業要件等が変更となります。また、経済学部でもカリキュラム改訂があり、経済学部との合併科目について、開講される科目・単位数が変更されることになりました。ただし、**新しいカリキュラムが適用されるのは2017年度以降進学者からで、2016年度以前に進学した学生の皆さんには適用されません。**つまり、皆さんは進学時にお渡しした『東京大学法学部便覧』に掲載された内容に沿って授業科目の履修を進めて行くこととなります。

【用語説明】

- 旧カリ：2016年度以前の進学者に適用されるカリキュラム
- 新カリ：2017年度以降の進学者に適用されるカリキュラム

2. 授業科目の履修及び科目の読み替えについて

2017年度 S セメスターから、新カリに基づく授業科目が開講されます。2016年度以前に進学した学生もこれらの科目を履修することとなります。

しかし、旧カリから新カリに科目名や単位数が変更となる場合には、対応する新カリ科目を履修することで旧カリ科目を履修したとみなす、いわゆる「**科目の読み替え**」を行うこととなります。

なお、科目の読み替えの対象になるのは以下の科目となります。

【統計学Ⅰ・Ⅱ、労働経済Ⅰ・Ⅱ、金融論Ⅰ・Ⅱ、国際経済論Ⅰ・Ⅱ、生産システムⅠ・Ⅱ】

今後、以上の点に十分留意の上、別紙「法学部・経済学部合併科目に関する読み替え表」を参考にして履修登録を行ってください。

※科目の読み替えについて不明な点があれば、法学部教務係(法文1号館2階)に問い合わせてください。

2017年1月18日

法 学 部

法学部・経済学部合併科目に関する読み替え表

経済学部のカリキュラム改訂に伴い、2017年度から以下の経済学部との合併科目の履修方法等に変更がありますので、履修登録の際に注意すること。

2016年度以前進学者		2017年度進学者
<p>履修希望者は、必ず「統計学Ⅰ」(2単位)及び「統計学Ⅱ」(2単位)の2つの科目を履修登録すること。2つの科目共に合格した場合(同一年度内に合格することを必須としない)に、「統計学」(4単位)の単位を取得したとみなす。いずれかのみを取得した場合には、随意科目扱いとする。 <u>なお、経済学部開講の「統計Ⅰ」及び「統計Ⅱ」は履修登録することはできないので注意すること。</u></p>	統計学Ⅰ・Ⅱ	<p>履修希望者は、「統計学Ⅰ」(2単位)及び「統計学Ⅱ」(2単位)、もしくは「統計学Ⅰ」又は「統計学Ⅱ」を履修登録すること。 <u>なお、経済学部開講の「統計Ⅰ」及び「統計Ⅱ」は履修登録することはできないので注意すること。</u></p>
<p>履修希望者は、必ず「労働経済Ⅰ」(2単位)及び「労働経済Ⅱ」(2単位)の2つの科目を履修登録すること。2つの科目共に合格した場合(同一年度内に合格することを必須としない)に、「労働経済」(4単位)の単位を取得したとみなす。いずれかのみを取得した場合には、随意科目扱いとする。 <u>なお、経済学部開講の「労働経済Ⅰ」及び「労働経済Ⅱ」は履修登録することはできないので注意すること。【科目名が同一なので特に注意を要する】</u></p>	労働経済Ⅰ・Ⅱ	<p>履修希望者は、「労働経済Ⅰ」(2単位)及び「労働経済Ⅱ」(2単位)、もしくは「労働経済Ⅰ」又は「労働経済Ⅱ」を履修登録すること。 <u>なお、経済学部開講の「労働経済Ⅰ」及び「労働経済Ⅱ」は履修登録することはできないので注意すること。【科目名が同一なので特に注意を要する】</u></p>
<p>履修希望者は、必ず「金融論Ⅰ」(2単位)及び「金融論Ⅱ」(2単位)の2つの科目を履修登録すること。2つの科目共に合格した場合(同一年度内に合格することを必須としない)に、「金融論」(4単位)の単位を取得したとみなす。いずれかのみを取得した場合には、随意科目扱いとする。 <u>なお、経済学部開講の「金融Ⅰ」及び「金融Ⅱ」は履修登録することはできないので注意すること。</u></p>	金融論Ⅰ・Ⅱ	<p>履修希望者は、「金融論Ⅰ」(2単位)及び「金融論Ⅱ」(2単位)、もしくは「金融論Ⅰ」又は「金融論Ⅱ」を履修登録すること。 <u>なお、経済学部開講の「金融Ⅰ」及び「金融Ⅱ」は履修登録することはできないので注意すること。</u></p>
<p>履修希望者は、必ず「国際経済論Ⅰ」(2単位)及び「国際経済論Ⅱ」(2単位)の2つの科目を履修登録すること。2つの科目共に合格した場合(同一年度内に合格することを必須としない)に、「国際経済論」(4単位)の単位を取得したとみなす。いずれかのみを取得した場合には、随意科目扱いとする。 <u>なお、経済学部開講の「国際経済Ⅰ」及び「国際経済Ⅱ」は履修登録することはできないので注意すること。</u></p>	国際経済論Ⅰ・Ⅱ	<p>履修希望者は、「国際経済論Ⅰ」(2単位)及び「国際経済論Ⅱ」(2単位)、もしくは「国際経済論Ⅰ」又は「国際経済論Ⅱ」を履修登録すること。 <u>なお、経済学部開講の「国際経済Ⅰ」及び「国際経済Ⅱ」は履修登録することはできないので注意すること。</u></p>

履修希望者は、必ず「生産システムⅠ」(2単位)及び「生産システムⅡ」(2単位)の2つの科目を履修登録すること。2つの科目共に合格した場合(同一年度内に合格することを必須としない)に、「**経営管理**」(4単位)の単位を取得したとみなす。いずれかのみを取得した場合には、随意科目扱いとする。

なお、経済学部開講の「生産システムⅠ」及び「生産システムⅡ」は履修登録することはできないので注意すること。**【科目名が同一なので特に注意を要する】**

生産システムⅠ・Ⅱ

履修希望者は、「生産システムⅠ」(2単位)及び「生産システムⅡ」(2単位)、もしくは「生産システムⅠ」又は「生産システムⅡ」を履修登録すること。

なお、経済学部開講の「生産システムⅠ」及び「生産システムⅡ」は履修登録することはできないので注意すること。**【科目名が同一なので特に注意を要する】**

※経済学部で新たに開講される「経営管理Ⅰ」及び「経営管理Ⅱ」は従来の「経営管理」とは異なる科目のため、法学部生が履修し単位を取得しても随意科目として扱われるので注意すること。また、「経営管理Ⅱ」は経済学部「経営」と同じ科目として扱われるため、他学部聴講で「経営」の単位を取得済みの学生は履修できない。

法 学 部